



平成 18 年 7 月 3 日

各位

会社名 菱洋エレクトロ株式会社
代表社名 代表取締役社長 島田 義久
(コード番号 8068 東証第 1 部)
問合せ先 取締役広報室長 安永 文雄
(電話番号 03-3543-7711)

会社名 ユニダックス株式会社
代表社名 代表取締役社長 立花 篤実
(コード番号 9897 東証第 1 部)
問合せ先 専務取締役管理本部長 正木 実
(電話番号 0422-33-6411)

資本提携および業務提携に関するお知らせ

本日、菱洋エレクトロ株式会社(以下「菱洋エレクトロ」)およびユニダックス株式会社(以下「ユニダックス」)は、それぞれ平成 18 年 7 月 3 日開催の取締役会において、両社の企業価値の増大と事業基盤および経営基盤の強化を図るために資本および業務提携を行うことを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 資本提携および業務提携の趣旨

菱洋エレクトロとユニダックスの両社は、主に半導体、電子部品、システム情報機器、ソフトウェアを中心とした販売を展開しております。両社は変化の早いエレクトロニクス業界において、一層の事業基盤の拡大を図っていくためには、魅力ある製品ラインナップを揃え、高い技術提案力と共にお客様のあらゆるニーズに即応できる体制を整えていくことが不可欠であると考えております。

両社は半導体ビジネスを中心としながら、菱洋エレクトロはシステム情報機器、ユニダックスは電子部品ビジネスにそれぞれの強み・特徴を有しており、これらのビジネスを相互に補完することで、ビジネスの上流から下流までを幅広くサポートすることが可能となります。また、国内外における拠点ネットワークにおいても、拠点の相互活用などによる効果が期待できる関係にあります。事業領域での補完、地域面での相互活用が見込める両社が緊密に連携をすることによって、更なる顧客サービスの向上を目指し、その結果として両社の企業価値増大を図ることができると判断するに至りました。

2. 業務提携の内容

業務提携の具体的内容につきましては、引き続き両社にて協議を進めていく予定ですが、主に以下の点を中心に検討を進めてまいります。

(1) 製品ラインナップ拡充と提案力強化による顧客サービス向上

菱洋エレクトロとユニダックスは、国内外の半導体、電子部品、システム情報機器、ソフトウェアの有力商品を幅広く扱っております。今回の業務提携によって、両社のお客様に対して、製品ラインナップの拡充と、両社が強みを持つ分野での知識・技術交流を通じた、総合提案力の一層のレベルアップが図られるものと考えております。

(2) 海外拠点の相互活用

菱洋エレクトロは、アジアを中心に上海、香港、台北、シンガポールなど海外に 6 拠点を有しております。ユニダックスは、関連会社を通じて、シンガポール、香港、上海、マレーシア等に計 12 拠点を展開しております。今回の業務提携では、物流面における補完関係を活かして、国内外のお客様に対するサービス体制の強化が可能になると考えております。また、海外での顧客基盤の相互活用なども中長期的には視野に入れております。

3. 資本提携の内容

両社は、業務提携を強固なものとすることを目的として、菱洋エレクトロが公開買付けの方法およびその後の市場からの買付けを含むその他の方法により、ユニダックスの株式 6,000,000 株(発行済株式総数の 33.46%)を当面の上限として取得する予定です。

ユニダックスは平成 18 年 7 月 3 日開催の同社取締役会において、公開買付けに賛同の意を表明すると決議を行っております。また、同社が保有する自己株式のうち 1,400,000 株(発行済株式総数の 7.81%)について公開買付けに応募することの決議も行っております。

4. 両社の概要

【菱洋エレクトロ(平成 18 年 1 月 31 日現在)】

(1) 商 号	菱洋エレクトロ株式会社																					
(2) 主な事業内容	エレクトロニクス技術商社 (1)半導体の販売 (2)システム情報機器の販売 (3)電子部品の販売 (4)各種ソフトウェア製品の販売 (5)マイコンソフトの開発・設計、ASIC の開発・設計、半導体全般の技術サポート (6)ネットワーク製品の構築及びシステムコーディネート																					
(3) 設 立 年 月 日	昭和 36 年 2 月 27 日																					
(4) 本 店 所 在 地	東京都中央区築地一丁目 12 番 22 号																					
(5) 代 表 者	代表取締役社長 島田 義久																					
(6) 資 本 の 額	136 億 7,200 万円																					
(7) 従 業 員 数	連結 536 名 単体 515 名																					
(8) 大株主構成及び持株比率	<table border="0"> <tr> <td>①日本マスタートラスト信託銀行株式会社</td> <td>2,191 千株 (6.8%)</td> </tr> <tr> <td>②エス・エッチ・シー有限公司</td> <td>2,118 千株 (6.6%)</td> </tr> <tr> <td>③日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社</td> <td>1,936 千株 (6.0%)</td> </tr> <tr> <td>④エムエルアイイーエフジー</td> <td>1,405 千株 (4.4%)</td> </tr> <tr> <td>⑤ザ・チェース・マンハッタン・バンク</td> <td>1,091 千株 (3.4%)</td> </tr> <tr> <td>⑥島田元義</td> <td>1,068 千株 (3.3%)</td> </tr> <tr> <td>⑦三菱電機株式会社</td> <td>936 千株 (2.9%)</td> </tr> <tr> <td>⑧野村證券株式会社</td> <td>828 千株 (2.6%)</td> </tr> <tr> <td>⑨ステートストリートバンク・アンド・トラスト・カンパニー</td> <td>654 千株 (2.0%)</td> </tr> <tr> <td>⑩資産管理サービス信託銀行株式会社</td> <td>619 千株 (1.9%)</td> </tr> </table> <p>(注1) 持株比率は、菱洋エレクトロの発行済株式総数 32,072,398 株を基準に算出しています。</p> <p>(注2) 上記大株主のうち、信託銀行 3 行の持株数は総て信託業務に係る株式であります。</p> <p>(注3) 上記の他、菱洋エレクトロ所有の自己株式が 4,392 千株 (13.7%)あります。</p> <p>(注4) 島田元義氏(菱洋エレクトロ代表取締役会長)は平成 18 年 1 月 19 日逝去しましたが、平成 18 年 1 月 31 日現在名義書換が完了していないため、株主名簿上の名義で記載しております。</p>		①日本マスタートラスト信託銀行株式会社	2,191 千株 (6.8%)	②エス・エッチ・シー有限公司	2,118 千株 (6.6%)	③日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	1,936 千株 (6.0%)	④エムエルアイイーエフジー	1,405 千株 (4.4%)	⑤ザ・チェース・マンハッタン・バンク	1,091 千株 (3.4%)	⑥島田元義	1,068 千株 (3.3%)	⑦三菱電機株式会社	936 千株 (2.9%)	⑧野村證券株式会社	828 千株 (2.6%)	⑨ステートストリートバンク・アンド・トラスト・カンパニー	654 千株 (2.0%)	⑩資産管理サービス信託銀行株式会社	619 千株 (1.9%)
①日本マスタートラスト信託銀行株式会社	2,191 千株 (6.8%)																					
②エス・エッチ・シー有限公司	2,118 千株 (6.6%)																					
③日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	1,936 千株 (6.0%)																					
④エムエルアイイーエフジー	1,405 千株 (4.4%)																					
⑤ザ・チェース・マンハッタン・バンク	1,091 千株 (3.4%)																					
⑥島田元義	1,068 千株 (3.3%)																					
⑦三菱電機株式会社	936 千株 (2.9%)																					
⑧野村證券株式会社	828 千株 (2.6%)																					
⑨ステートストリートバンク・アンド・トラスト・カンパニー	654 千株 (2.0%)																					
⑩資産管理サービス信託銀行株式会社	619 千株 (1.9%)																					
(9) ユニダックスとの関係	特別な関係はありません																					

【ユニダックス(平成 18 年 3 月 31 日現在)】

(1) 商 号	ユニダックス株式会社
(2) 主な事業内容	半導体、電子部品、情報機器、ソフトウェアの販売
(3) 設 立 年 月 日	昭和 47 年 2 月 2 日
(4) 本 店 所 在 地	東京都武蔵野市境南町五丁目 1 番 21 号

(5) 代 表 者	代表取締役社長 立花 篤実
(6) 資 本 の 額	4,800,338 千円
(7) 従 業 員 数	単体 275 名

(8) 大株主構成及び持株比率

①日興シティグループ証券株式会社	1,409 千株 (7.9%)
②バンクオブニューヨークジーシーエム クライアントアカウンツイーアイエスジー	923 千株 (5.1%)
③立花篤実	669 千株 (3.7%)
④三菱商事株式会社	500 千株 (2.8%)
⑤日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	498 千株 (2.8%)
⑥ユニダックス社員持株会	423 千株 (2.4%)
⑦戸矢崎 哲	410 千株 (2.3%)
⑧竹田 和平	350 千株 (2.0%)
⑨株式会社三菱東京 UFJ 銀行	340 千株 (1.9%)
⑩株式会社みずほ銀行	332 千株 (1.8%)

(注1) 持株比率は、ユニダックスの発行済株式総数 17,932,595 株を基準に算出しています。

(注2) ユニダックスは自己株式 1,680 千株(発行済株式総数に対する所有株式数の割合 9.4%)を保有しております。

(注3) 平成 18 年 3 月 31 日現在における日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社の信託業務株式数については、ユニダックスとして把握することができないため記載しておりません。

(注4) 日興シティグループ証券株式会社より平成 18 年 2 月 7 日付で提出された大量保有報告書により同日現在で 1,508 千株の株式を保有している旨の報告を受けましたが、ユニダックスとして平成 18 年 3 月 31 日現在における所有株式数の確認が出来ませんので、株主名簿における株式数を記載しております。

(注5) サスケハナ・アイルランド・リミテッド(常任代理人ホワイト&ケース法律事務所)から、平成 18 年 4 月 5 日付で提出された大量保有報告書により同日現在で以下のとおり株式を保有している旨の報告を受けましたが、ユニダックスとして平成 18 年 3 月 31 日現在における所有株式数の確認が出来ませんので、上記大株主の状況には含めておりません。

氏名又は名称	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
サスケハナ・アイルランド・リミテッド	879	4.9

(注6) バークレイズ・グローバル・インベスターズ信託銀行株式会社及びその共同保有者から、平成 18 年 1 月 16 日付で提出された大量保有報告書により、同日現在でそれぞれ以下のとおり株式を保有している旨の報告を受けましたが、ユニダックスとして平成 18 年 3 月 31 日現在における所有株式数の確認が出来ませんので、上記大株主の状況には含めておりません。

氏名又は名称	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
バークレイズ・グローバル・インベスターズ信託銀行(株)	40	0.2
バークレイズ・グローバル・インベスターズ(株)	636	3.5
バークレイズ・グローバル・インベスターズ、エヌ・エイ	338	1.9
バークレイズ・グローバル・インベスターズ・リミテッド	74	0.4
バークレイズ・バンク・ピーエルシー	11	0.1
バークレイズ・キャピタル・セキュリティーズ・リミテッド	37	0.2

(9) 菱洋エレクトロとの関係 特別な関係はありません

5. 今後の日程

平成 18 年 7 月 3 日 両社取締役会
 平成 18 年 7 月 4 日 公開買付期間開始日
 平成 18 年 8 月 3 日 公開買付期間終了日
 平成 18 年 8 月 11 日 決済の開始日

6. 業績に与える影響

今回の資本提携および業務提携による両社の業績に与える影響は、判明次第速やかに開示致します。

以上